



小倉 健一 議員
(政友みらい)



出流原・寺久保圃場整備について

Q 出流原・寺久保圃場整備について、今年1月に整備推進組織が発足されたが、当局の把握する内容を伺いたい。

A 市長

令和5年度に水利組合を中心とした地元有志より相談を受け、事業を行う栃木県を含めた3者で事業実施に向けた協議を行っています。令和6年8月に受け取った資料をもとに、区域の面積及び土地の筆数を調査したところ、面積は約60ヘクタール、筆数は約60筆でした。

現在、事業化に向け、1月に設立された出流原・寺久保地区圃場整備事業推進委員会では、事業実施の要件である、当該地区に農地を所有する方及び当該地区で耕作する方それぞれ90%以上の同意を得るため活動していると伺っています。

本市としては、事業の実施に向けて、栃木県等関係機関と連携を図り、引き続き出流原・寺久保地区圃場整備事業推進委員会を支援していきます。

その他の質問

- ☆佐野市土地改良区について
- ☆学校跡地活用について
- ☆老朽市営住宅について



立川 俊一 議員
(佐野市の明日をつくる会)



鳥獣被害対策について

Q 有害鳥獣捕獲の担い手を育成するため、狩猟免許取得に係る費用を負担することについて、本市の見解を伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

有害鳥獣捕獲従事者は、有害鳥獣による被害が増加している中、高齢化等の理由から徐々に減少し、当従事者の確保が大きな課題であると認識しています。

狩猟免許取得に係る費用への助成については、県内自治体の導入状況などを参考に、栃木県猟友会安蘇支部の意向も考慮しながら、適切な補助制度の導入を検討していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆児童の健全育成について



茂木 明男 議員
(創政クラブ)



市民生活について

Q 避難行動要支援者個別計画について伺いたい。

A こども福祉部長

避難行動要支援者対策事業は、佐野市地域防災計画に位置づけられており、災害時に自ら避難することが困難な方々の避難行動要支援者名簿をもとに、個人情報提供にご同意いただけた方の個別避難計画を作成します。作成した個別避難計画と名簿は、町会、民生委員、消防などの実際に地域で避難支援にあたる関係機関に提供し、災害時の支援等をお願いするものです。

令和6年度末の状況としては、避難行動要支援者の人数は2,550人で、このうち、個人情報提供に同意し、個別避難計画を作成した方は1,050人です。同意率は41.18%となり、令和5年3月末時点での同意率22.50%から、18.68ポイント増加しました。

その他の質問

- ☆みかもクリーンセンターについて
- ☆防災拠点整備推進事業関連について

